



発行所
岡崎市立葵中学校
(電話 21-0171)
(FAX 21-0172)

4・5月号

威風凜然

校長 荻須 文裕

四月一日、私は正門を通って葵中へ入りました。赴任の日です。このことは、赴任校を知らされたときから、決めていました。葵中の正門は敷地の西側、伊賀新町に面したところにあります。現在では、北門を利用する人が多くいでしょうが、あえて、第一歩は正門からと決めました。

それは、創立七三年の歴史に敬意を表する気持ちもありましたが、何より、校門を覆うように咲き誇る、見事な桜を見たかったからです。その理由は、今から六年前の三月にあります。私は二〇一四年まで四年間この葵中に勤めていました。あの日、学校を去るときも、この桜に見送られました。次の日から教育事務所での仕事を控えていた私は、子供の声が聞こえない日々にも、不安と寂しさを感じていました。そのこともあってか、門を出たところで車を止め、もう一度振り返ってこの桜や

悠々と茂る大木の姿を見たものです。そのときの気持ちを、ちよっぴり思い出したから、この景色を見たいと思っ

たのかもかもしれません。葵中は、素晴らしい学校です。落ち着きがあり、それでいて、生徒たちは、潑刺として活気に満ちています。その

姿は、常に変わりなく、葵中の文化として引き継がれています。

『あいさつ・思いやり・今が大切』
あ・お・いの名に由来するこの生活信条は、単なる語呂合わせではなく、あるべき姿として、しっかりと根付いています。葵中の一人一人が夢をもち、自分を高めることのできる学校生活を、さらに発展させなくてはなりません。中学校の命題は、人として成長する、土台を築くことだと考えます。

三月より、世界中を震撼させている新型コロナウイルスのため学校はこれまでにない大きな影響を受けています。それでも、登校日に出会う葵中生は、笑顔で爽やか。生徒一人一人の幸せを願わずにはられません。

この休校中、校門の掲示板には生徒を思い、若い先生のメッセージが貼られました。

葵中生の笑顔と元気が
すべての人を幸せにする
一緒に頑張っていこう

北門から葵ヶ丘を巡るように左手に進んだところで、懐かしい木を見つけました。生き生きと葉を茂らす、若い夾竹桃です。根元は、こぶし大の石で囲ってあります。困難のある今だからこそ、希望の生命に思えるのです。

お別れの言葉

ゆめゆめ葵 立ち上げれ自分!

都筑 祐一

【常盤南小へ】

【再任用校長】

「自分の夢は何だろう」

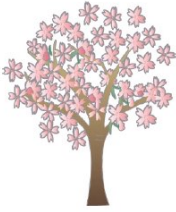
定年退職まであと一年半と迫った私は、自らにそう問いかけていた。

「そっだ、大型バイクの免許を取って、もう一度、日本一周の旅に出よう」

念願がなって免許もハーレーダビッドソンも手に入れた。あとは歴史の町を、出川哲郎のように旅することだ。

きつと四十年前に感じた「美しい日本」「やさしい日本人」との出会いがある。

夢のテーマは「走るぞ日本！パートⅡ」。葵中学校での五年間。すばらしい生徒たちと、たくさんの夢を語り合った。夢で終わるのか、夢を手に入れるのか。すべては自分の心が決める。立ち上げれ自分！夢をあきらめな。わが葵中生たちよ！



葵の「あ」は挨拶

小玉 英次

【小豆坂小へ】

【教務主任】

毎朝、昇降口でするみんなとの挨拶。二年前は、下を向いている子が多く、挨拶の声も小さかった気がします。

その挨拶が、だんだんと顔が上がるようになりまし。その次は、目が合うようになりまし。そして、元気な挨拶のできる子が増えてきました。毎朝、みんなと目を合わせてする挨拶は、先生を元気にしてくれました。

掃除の時間、外庭のごみを持ってくる子は、必ず「お願いします」とか「ありがとう」「さいます」と言ってくれました。誰一人黙って渡す子はいませんでした。みんなの何気ないこの一言が、先生の心を温かくしてくれました。

葵中の生活信条の一つ、挨拶はとて大切なことです。これからも葵中生として、周りの人を元気にする挨拶をしていってください。

葵中のみんなへ

山本 由美

【配偶者同行休業でアメリカへ】

四月からお休みをいただくことにし

ました。コロナウイルスによって延期を余儀なくされていますが、外国で二年九カ月の間生活する予定です。突然のお別れで申し訳ないです。一度は外国で暮らしてみたいと思っていたので、その夢が叶うことになりました。とりあえずは、英語をがんばって日常会話くらいは容易に話せるようにしたいです。

みんなに授業をして、みんなの良いところを知りました。葵中生みんなをよきライバルだと思つて勉強をがんばります。お元気で。そしてありがとう。

感謝

尾崎 琢哉

【宮市立中島小へ】

三年間ありがとうございました。教師になつて初めて配属されたのが葵中学校でした。三年という期間に、みなさんから多くのことを学ばせていただきました。教育に誇りをもつた先生方と、素直な葵中生、そして協力を惜しまない保護者の方々に囲まれて働くことができ、とても恵まれていたと思います。

新しい学校でも葵中の生活信条である「あいさつ・思いやり・今が大切」を大切に、胸を張つて勤めたいと思います。本当にありがとうございました。

「縁」に感謝

中根 大登

【岡崎小へ(新任)】

葵中学校で四年間お世話になりました。どこで会つても気持ちのよい挨拶をしてくれるみなさんの明るさに何度も励まされました。

素直な生徒、頼もしい先生方、優しい地域の方々や保護者の方々とは幸せでした。人と人との出会いには何か意味があると思います。多くの人と出会えた「縁」を大切に、新天地でも頑張ります。これからも葵中生の活躍が多く聞けることを楽しみにしています。ありがとうございました。

素敵な一年間

藤原 千恵美

【電美丘小へ】

葵中生の元気な挨拶と明るい笑顔に元気をもらい、充実した一年を過ごさせていただきました。

国語の授業では、発言や感想の一つ一つに驚き、発見があつて、私にとつても毎日がすてきな学びの場でした。本当に楽しかったです。自分と違う考えや思いを認め、受け入れつつ、自分の考えを深めていける葵中生はすばらしい。

いです。
こんなときだからこそ、自ら考え判断して行動することを大切に、元気な挨拶で地域を明るくする皆さんでいてください。ありがとうございます。

出雲ご感謝

佐藤多恵子

【美川中へ】



そのときの出逢いが人生を根底から変えることがあるよき出逢いを

あいだみつを

葵中で過ごしたのはたった二年でしたがたくさんの感動に出会うことができました。中でも体育大会の「夢おどる」「黒船太鼓」「葵の舞」は、葵中生のパワーを実感しました。また、「あいさつ・思いやり・今が大切」は大人になっても心に刻みたい言葉です。すばらしい環境・生徒・先生。すべてに出逢いに感謝です。

感謝ありがとう！

濱田 恵子

【北中へ】

葵中の皆さん、こ

んには。誰も経験したことのない長い長い春休み、どのように過ごしましたか。

葵中には一年間という短い在籍でしたが、とても濃く、また二〇〇人以上の皆さんと出会うことができたうれしい一年でした。

昨年九月、今の三年生の皆さんと出会いましたね。突然のことで緊張しましたが、みなさんは優しく受け入れてくれました。笑顔にとても助けられました。これからも優しく、温かい気持ちを持ち続けてね。

お世話になりました

藤田 博

【竜谷小へ(再任用)】

校務員として九年間お世話になりました。緑に囲まれ、明るい笑顔と元気のよい挨拶の生徒の声が響く中、葵中で気持ちよく仕事ができました。先生、PTAの皆さんに温かい言葉を掛けていただき、本当にありがとうございます。

葵中 パンザイ



《令和2年度 転入者一覧》

校長	荻須 文裕	河合中(校長)より	教員補助	高橋 京子	新任
校務	大橋 貴広	矢作北中より	教員補助	杉浦 宏美	新任
教諭	神谷 尚希	愛教大附属中より	教員補助	仲谷 郁恵	葵中講師より
教諭	伊藤 雄貴	竜南中より	SC	寛 哲也	新任
教諭	平石 汐里	新任	校務員	山本恵津夫	教育委員会施設課より
教諭	山田 泉美	北中より	給食補助	山本 秀美	岩津小より
教諭	安藤 幸子	矢作中より	給食補助	金澤 美穂	甲山中より
講師	浅野 実麗	常磐中より			
講師	鈴木 直子	岩津中より			
講師	安藤久美子	常磐中より			

この度の人事異動で、新しく十七名の教職員が赴任しました。

**よろしく
お願いします**

新年度にかける想い

新入生代表の言葉

新入生総代

本日、僕たち二十七名は葵中学校に入学しました。ここ一カ月は、今までに経験したことのないような日々を送ってきましたが、無事に入学式を迎えることができたことを本当にうれしく思います。

入学説明会では、葵中の生活信条は『あいさつ・思いやり・今が大切』と教えていただきました。その中でも、特に心に残っていることは「今が大切」です。また、一年生の行事では、「海の学習」をいちばん楽しみにしています。先輩から「海の学習では、仲間との絆が深まる」と教えていただいたからです。このような行事を通して、仲間との時間を大切に、多くの友達を作る一年にしていきたいです。そして、小学校でもやっていたバスケットボール部に入学し、学習と部活動を両立できるようにしていきたいです。先生方、先輩の皆さん、どうか温かく見守ってください。僕たち一年生は、「己を大切に、仲間とともに励まし合い、努力を続ける」立派な葵中生になることを誓います。

お祝いの言葉

夢中になつて取り組み、

充実した学校生活を

在校生代表

この四月から新たな一歩を踏み出す
新一年生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。

今、皆さんは期待と不安でいっぱい
だと思います。二年前僕もそうでした。
新しい友達や先生との出会いを楽しみに
思う反面、慣れない環境の中で、う
まくやっついていけるだろうかと不安に思
うこともあるかと思えます。そんなと
きは、優しく頼りになる先生、先輩が
相談に乗ってくれるので安心してくだ
さい。

さて、葵中学校は、行事や部活動、
生徒会活動がとても盛んですが、中
でも体育大会の学年演技は迫力があ
ります。各学年の思いが込められてい
て、観ている人たちの心を熱くします。
他にも、全校で盛り上がる行事が多く、
皆さんが夢中になつて取り組み、充実
した学校生活を送ることができると思
います。

葵中の生活信条
である『あいさつ・
思いやり・今が大
切』の『あ・お・い』
を意識して生活し、
これから葵中生と
して一緒に頑張っ
ていきましよう。

葵中生及び保護者の皆様へ

P.T.A.会長

ご入学、ご進級おめでとうございま
す。新たな生活に希望を抱いて四月を
迎えられたことと思います。ただ今年
は新型コロナウイルスの影響で学校生
活を送ることができておりません。こ
のようなイレギュラーな年はこれまで
後であつてほしいと願つばかりです。

これからどのように学校が始まり、
授業の遅れをどのように取り戻すのか、
また部活動の再開はあるのかなど、不
安なことばかりだと思います。私たち
P.T.A.としても、微力ながら学校の外
側から葵中生の皆さんをサポートして
いく考えています。葵中P.T.A.は「生
徒の皆さんがどうやったら楽しく充実
した学校生活を送ることが出来るか」
を常に考えながら活動しております。

葵中教職員とP.T.A.役員だけでなく、
保護者の皆様の協力なくして成立はし
ません。この件を含め、学校の誰に確
認すべきか分からない場合は、P.T.A.
役員にお伝えください。私たちから学
校へ確認し、回答させていただきます。
これから一年間、よろしくお願い申し
上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防
止に係る臨時休業および分散登校を
考慮し、葵中新聞の発行が不定期と
なります。ご了承くださいませよう
お願いいたします。